

「小規模製造業設備投資等支援事業」活用企業紹介



令和元年度「小規模製造業設備投資等支援事業」を活用された株式会社西川紙業の代表取締役 西川佐織氏に、和紙を使用した質の高い紙工品の製造と次世代に向けてのビジョンについて伺いました。

断裁機の導入と職場環境の改善により 作業の効率向上と負担軽減を実現

株式会社西川紙業

<http://nishikawashigyo.com/>



職人の手仕事で質の高い紙工品を製造



代表取締役 西川 佐織氏

当社は、大正時代、色紙の製造工程の一部である紙の板張り加工で事業を興しました。1965(昭和40)年頃から色紙の製品化まで一貫生産できる体制を整備。加工機を独自に開発・導入することで大量生産を可能にし、成長を遂げてきました。時代とともに商品ラインアップも拡大。金襴緞子の裂地のような華やかな和紙など独自に漉いた和紙を使った色紙や、自社開発の薄紙に下敷きなどを合わせた「写経用紙セット」など、オリジナル商品も生み出してきました。現在は、和色紙や短冊のみならず、和装本や御朱印帖、写経用紙、屏風、さらには文箱や筆箱、和文具など、多様な紙工品を製造しています。

職人の手仕事に支えられたこれらの質の高い商品が、当社の強みの一つ。本の表紙に使われるボール紙の各面を一枚ずつ鉋で削り取る面取り加工、糊付けした紙の貼り合わせ作業など、細部にわたって職人が一つひとつ手作業で調整や仕上げを施すことで、まるで工芸品のような高品質の商品を作り上げています。和綴じや麻の葉綴じ、コハゼ留めなど伝統的な技術に現代の流行をかけ合わせ、現代的なデザインのカードケースや御朱印帖などの商品も生み出しています。



御朱印帖など西川紙業が作る商品の数々

加えてもう一つの強みは、お客様のご要望に応える提案力とコーディネート力です。和装本作りの技術や和紙を扱うノウハウなど、長年にわたって培ってきた技と知識が当社の財産。加工適性に合った紙質や厚さの選定から、組み合わせる材質や加工法の立案まで、コストや納期も考慮に入れて最適な方法を提案し、お客さまに満足いただける商品を完成させます。友禅紙や裂を使うのが一般的な御朱印帖の裏表紙に洋紙を使用し、上質な風合いを損なうことなくコストを下げる提案ができたのも、和洋の紙を知り尽くしている当社ならではです。難しい加工や前例のない商品の開発にあたって「西川さんなら要望に応えてくれる」と、頼りにしてくださるお客さまも少なくありません。



帙箱(ちつばこ)と和帖

補助金を活用し作業効率向上と従業員満足を実現

紙工品の製造工程において要の一つが、紙を必要な大きさ、形に切る裁断です。当社では常時2台の断裁機を稼働させていますが、そのうちの1台が老朽化によって断裁精度が低下し、製造が滞るようになったことから更新を検討。このたび京都産業21の補助金制度の支援を受け、新しい断裁機を導入しました。

同時に補助金を活用し、かねてから課題になっていた作業効率の向上と従業員の負担軽減にも取り組みました。まず抜本的に見直したのが、工場内のレイアウトです。



収納ラックを増やして商 新しく導入した断裁機

品素材を整理し、従業員が動きやすいよう動線を確認。また電動スクーパーやトラバリーフト、台車を新たに導入し、重い紙を持ち上げたり、運んだりする負担を大幅に減らしました。さらに照明機器をLEDに交換し、明るく作業しやすい環境も整えました。

こうした改善によって、作業効率向上と従業員の負担軽減を実現できたこと以上に良かったのは、働きやすい環境が従業員のモチベーション向上につながったことです。従業員の満足度と働く意欲の向上を肌で感じられることが、経営者として何よりの喜びです。

和の書籍や文具の文化を担う一翼として、紙加工の技術やノウハウを次世代に継承していくことも当社の重要な責務だと考えています。そのために熟練の職人の技術や経験を若い世代に伝えることはもちろん、従業員の一人ひとりが自らの仕事に誇りとやりがいを持ってもらえる環境づくりにも努めています。現在の課題は、当社の存在がまだまだ知られていないこと。昨年からは積極的に展示会に出展するなど、認知度向上にも力を注いでいます。2020(令和2)年に当社敷地を拡張。将来は、一般の方々が職人の技術を見学したり、体験したりできるスペースを作ることにも構想しています。まずは、紙加工でお困りの方に西川紙業を思い浮かべていただけるようになることが目標。これからも「紙加工のプロフェッショナル集団」として、お客様のあらゆるご要望に応えていきます。

Company Data

- 代表取締役/西川 佐織
- 所在地/京都市南区上鳥羽高島町3
- 設立/1975(昭和50)年2月12日
- 事業内容/色紙・短冊、和帖、御朱印帖、写経用紙、化粧箱など紙の工芸品の加工製造
- 電話/075-661-5591